

心も体も元気な子供を育成するために家族みんなで「検温」「手洗い・消毒」感染予防を実践しましょう！



西小だより

〈学校ホームページ〉 <http://www.iwanishisho.iwanuma-ed.jp/>

岩沼市立岩沼西小学校
令和3年11月30日
No.9

心を一つに 響け歌声 ～音楽発表会 お待ちしております～

今年も残すところ、あと1か月となりました。現在、全国的に感染者の減少が見られますが、これまで新型コロナウイルス感染予防のために、学校生活にも様々な制約がある中でも11月には、校外学習や出前授業など実施することができました。また、明日行われる音楽発表会に向けて、各学年頑張ってきました。子供たちも保護者に見てもらえることを楽しみにしており、感染対策を講じた上での発表会ですが、精一杯伝えようと気持ちが高まっています。子供たちが元気に学校生活を送ることができているのは、保護者の皆様の御理解と御協力があってこそと感謝申し上げます。

冬休みまでの授業日数は、17日となりました。今年はインフルエンザの流行も懸念されています。今後とも子供たちの安全・安心を第一に考えていき、「検温」「手洗い・消毒」「換気」を励行していきますので、御家庭でも感染予防に対して引き続き声掛けをお願いいたします。

6年生 校外学習（修学旅行・防災体験学習）



【蔵王・白石】こけしの絵付



【東松島・松島】「KIBOTCHA」での防災体験



遊覧船の乗船

3年生 校外学習（警察署・消防署見学）



全校遊びデー

2年生 校外学習（町たんけん）



火災想定避難訓練

12月の主な予定



日	月	火	水	木	金	土
11/28	29	30	12/1	2	3	4
	○スクールカウンセラー来校	○児童朝会(給食委員会)	○音楽発表会 ○6年生制服採寸	○租税教室(5年生) ○委員会活動	○芸術鑑賞(5・6年生)	
5	6	7	8	9	10	11
	○スクールカウンセラー来校	○標準学力調査(全学年)	○標準学力調査予備日 ○のびやか教室	○個人面談①(4校時限)	○個人面談②(4校時限) ○市制50周年記念授業(6年生)	
12	13	14	15	16	17	18
	○個人面談③(4校時限) ○ベルマーク回収(5・6年生)	○個人面談④(4校時限) ○ベルマーク回収(4年生)	○個人面談⑤(4校時限) ○ベルマーク回収(3年生)	○個人面談⑥(4校時限) ○いじめ防止フォーラム(5年生6時間授業) ○ベルマーク回収(2年生)	○個人面談⑦(4校時限) ○ベルマーク回収(1年生) ★家庭読書の日	★家庭読書の日
19	20	21	22	23	24	25
★家庭読書の日	○SDGs環境出前講話(6年生) ○スクールカウンセラー来校	○大掃除(ワックス掛け)(5校時限)	○弁当の日 ○FMいわぬま収録(2年生) 飲酒運転根絶運動の日	○第2学期終業式(3校時限)	○冬季休業日(～1/7) ○冬季学び塾	
26	27	28	29	30	31	1/1
	○冬季学び塾 ○スクールカウンセラー来校	御用納め	第3学期始業式 1月11日(火) 3校時限			

名札の一括購入について

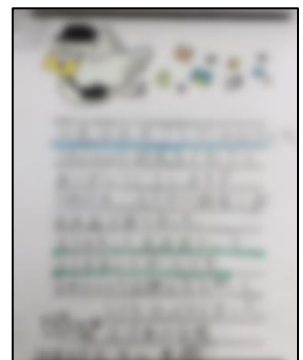
地区単位で名札を一括購入する場合は、以下のような手順でご購入ください。

- ①来校前に、注文枚数と来校日を電話で伝える。(担当：事務職員 三品)
- ②来校し注文枚数を確認後、代金を支払う。(おつりがないようにお願いします。)

※名札は1枚80円です。
御不明な点がありましたら、担当まで御連絡をお願いいたします。

岩沼産「ひとめぼれ」ご寄贈いただきました

今年も「北長谷米米俱樂部」の皆様から、新米8袋(240 kg)を頂きました。11月17日と19日の2回に分けておいしく頂きました。北長谷米米俱樂部の皆様、どうもありがとうございました。



お知らせとお願い

◎ 交通安全について

◇12月1日～3月31日まで、朝日2号線の工事に伴う通行止めがあります。年度末に向けて工事等が多くなる時期になります。学校では、交通ルールや帰宅時間を守るなどの安全指導を行っていきます。日暮れが早い時期ですので、御家庭におかれましても、お子さんへのお声掛けや安全運転をお願いいたします。

◎ 塗り絵展示会について

◇選挙の際に低学年の児童が出品した塗り絵作品が、下記の日程で展示されます。ぜひ御覧ください。
期間：12月2日(木)～16日(木) 9:00～17:00 場所：ハナトピア岩沼 ギャラリー

津波から生き残れ

四年 ○○○

ぼくは、岩手県の釜石市にある小学校の児童たちが東日本大震災の津波から逃れて全員助かったという話を聞いて、「すごいなあ。どうやったのだろう。」と思いました。そこでぼくは、お母さんにつなみてんでんこ」という本を見せました。

二〇一一年三月十一日の五時間目に、地震が起きました。ぼくは、その時はまだ生まれていませんでした。小学校の児童たちは、最初に三階に避難しようとした。でもとなりの中学校のお兄さんたちが、「にげる、津波が来るぞ。」と教えるにきてくれたのでみんなで走って山までダッシュで逃げました。

ぼくがこの話ですごく思ったことは、まず、中学生が小学生や大人を助けたことです。まだ津波が来たわけでもないのに、中学生たちが子供や大人に、津波が来るぞと伝える勇気がすごいです。

それから、中学生と小学生の人たちが一緒にニキロメートルもの距離を走って逃げたこともすごいです。上ばきで逃げるのは大変だろうなと思います。それなのに小さい子をおんぶした中学生もいました。

ぼくはこの夏休みに海に行きました。きれいな海で、波もゆったりしていました。でも中に入ると、波は思ったより強くて、転びそうになりました。弟が投げたビーチボールが波に流されて、気付いたらもう見えなくなるくらい遠くまで行ってしまいました。

「海はこわいな。」

と思いました。その海が学校に向かっていたらおそろしいなと思います。

ぼくが住んでいる場所では近くに海も大きな川もあります。地震や大雨がいつ起こるかはまだ分かりません。「てんでんこ」は、家族が一緒にいなくても、てんでバラバラに高い所に逃げて、まず、自分の命は自分で守る、ということなんです。

ぼくは、バラバラに逃げるということのは勇気がいるなと思います。でも、ぼくの命はぼくにしか守ることができません。だから、まず勇気を出して、自分の命を守って、それからできれば弟や友達と一緒に逃げたいです。そのためには、津波を知っておくこと、避難訓練には真剣に取り組むこと、周りの危険な場所を知っておくことが大事だと思います。

市の防火作文コンクールで最優秀賞に選ばれた○○さんの作品を紹介します。